



循環器内科と連携を図り 手術適応など相談して決定 患者にとって最適な治療を選択

循環器内科と心臓血管外科が密接な連携を図る循環器センター。
成人心臓血管外科を専門とする井上先生に現状の取組みをうかがった。



1.心臓血管外科部長の井上先生。生活習慣の改善などで事前に循環器疾患の防止に努めてほしいと願う。 2.心臓の疾患を治療・手術するには正確とスピードが求められる。

心臓手術からリハビリまで
患者が安心できる医療を提供

耳原総合病院の心臓血管外科は循環器センターに属し、循環器内科医とともに治療方針を相談・共有しているのが特徴。冠動脈バイパスや弁膜症手術、大血管手術など、外科的手術が必要な時に心臓血管外科医が力を発揮する。「私たちセンターの大きな強みは循環器内科医、看護師、理学療法士などが身近に感じる距離にいて何でも相談できる関係性であること。外科医だけの判断ではなく、内科的診断など様々な意見交換をして患者さんに最適な治療法を選択し、手術が必要な場合は安全に努めた手術を行っています。また地域の医療機関とも連携がとれていますので、当院で手術が難しい場合は速やかに基幹病院に搬送しますし、病状安定後の慢性期疾患においては日常のかかりつけ医の先生と一緒に診療を担当します。大切なことは患者さんにとって最も効果的な治療や手術、その後のリハビリまで受けられること。当院では職種の枠を超えて患者さんの情報共有ができていますので、切れ目のないケアでサポートが可能です」。

日常生活を取り戻すため
スタッフ間の情報共有に注力

「手術は部分的なもので、術後のケアやリハビリ、退院後の生活の方が患者さんにとっては大きく占めるもの。心臓手術を行った患者さんは基本ICUで術後の管理を行いますが、その時にポイントとなるのがICUの看護師との連携になります」。さらに運動療法の提供や生活指導を行う心臓リハビリテーションには理学療法士、看護師が常駐。患者さんの状態を各スタッフが情報伝達し、最適なサポートを受けられる体制だ。いつでもどこでも患者さんをケアする場所がある、これほどまでに心強い環境はあるだろうか。



患者さんの症状に細心の注意を払いICU。患者の家族に安心感を与えるため面会制限の撤廃に励んでいる。

社会医療法人 同仁会 耳原総合病院

井上 剛裕 循環器センター 心臓血管外科部長

hospital data

社会医療法人同仁会 耳原総合病院 / TEL:072-241-0501 堺市堺区協和町4-465 <http://www.mimihara.or.jp/sogo/>

▶ 医療詳細ページ有り ●●●P